

interview



小規模多機能
ここさいむら美の里

伊藤 梓

2012年に中途入社し、現在は小規模多機能ここさいむら美の里で、計画作成担当者兼介護職員として活躍している伊藤梓。認知症ケア専門士、介護支援専門員など高度な資格を次々と取得し、頼りになる存在へと成長している。業務中のこだわりや今後の目標など、今の素直な気持ちを語ってもらつた。

必要とされる仕事

短大を卒業後しばらくは、コールセンターや事務職などの派遣業務に就いていた。あるとき歯の矯正手術を受けることになり、約1か月間の入院生活を体験。看護助手の方々の試身的な働きに触れるうちに、介護職への興味を膨らませていく。「他者にケアされる体験を通じて、人のケアや介助の仕事は今後ますます求められるものだと実感したのです。退院後にはヘルパー2級の資格を取得し、株式会社ここみケアに入職しました」。

こうして、未経験ながら介護の世界に足を踏み入れた伊藤。しかし現実は想像以上に試練に満ちていた。

相手への理解を深める

最初の3年間はゲストとの面接結果に苦労し、多くの課題に直面し

た。玄関先で「お帰りください」と言われたり、「私たちの身になつて考えてみてください」と注意されたこと。それでも伊藤は持ち前の根気強さで取り組み続けた。「会話がうまくいかないなど、相手をもつと知りたいと思いまして。そして本人が抱える病気の大変さは何なのか、どのように支援が必要なのかを理解するためには、しっかりと知識が必要だと考え、資格の取得に力を入れ始めたのです」。

身体が思つた通りに動かないゲストにとって、「頭張れ」などの言葉は重荷になることがある。最適な言葉や行動をひたすら考えながら、コミュニケーションを取ろうと心がけた。熟意が次第にゲストに伝わり、少しずつ受け入れられるようになつたという。

サポートに徹する

伊藤の現場でのこだわりは、黒子に徹すること。あくまでもゲストが主体で、自分たちキャストは見守り、相手ができるなさそうな部分をお手伝いする姿勢だ。

「新人の頃は振り切つて色々なお手伝いをすることが、仕事だと思つていました。しかし優先されるべき

これから日程は、ケアマネージャーとしても活躍していくことだという伊藤。現場での知識とは別に、家族への伝え方など、必要なスキルは大きく異なる。ゲストと家族双方が安心して利用できる最適な介護への挑戦をこれからも続けていく。



伊藤様 さんってどんな人?

Q1. 伊藤さんを一言で表すと?

美の里の
ファンタジスタ

Q2. 伊藤さんの「すごいところ」を教えてください!

いろいろなアイディアを出す柔軟な発想力と、それをすぐ実行に移す行動力には、いつも驚かされますし、見習いたいと思っています。

Q3. 戻り出エピソード
教えてください!

数年前の12月、クリスマスの行事をしたいと話題になったことがありました。準備期間が1週間しかない中、伊藤さんが中心となり工夫を凝らして準備を進めてくれたからこそ、皆が楽しめるイベントになったと思います。

小規模多機能
ここのむら
美の里
主任
とうまこと
佐藤 誠さん



Q4. 感謝や激励のメッセージをお願いします!

いつも柔軟な発想力と、すぐに取りかかる行動力で、美の里を支えてくれることに感謝しています。行事のときは小物やコスプレを率先して用意し、準備段階からゲストやキャストを巻きこむ楽しい雰囲気作りは最高です。本当にありがとうございます!

小さな体に溢れる包容力と笑顔が魅力の伊藤さん。優しさと爽快さを兼ね備え、ちょっぴり頼りたくなる素質たっぷり。近づけば、誰もが実現に向うてしまふ伊藤さんについて、お一人の方に語っていただきました...

Q1. 伊藤さんを
一言で表すと?

美の里の癒やし

Q2. 伊藤さんの
「すごいところ」を
教えてください!

とにかくいつも笑顔!聴き上手で安心して話しかけられる方です。一緒にいて「心地良い」と思わせる人間力の高さは高いと感じます。

Q3. 戻り出エピソード
教えてください!

イベントではその場を笑顔にしてくれるのが本当に得意な方です。ビエロに仮装したり、大きなアコーディオンを演奏したりと、ゲストの「楽しく過ごす」を大切にする姿には、感銘を受けています。

Q4. 感謝や激励のメッセージをお願いします!

私は伊藤さんが「努力の人」だということを知っています。隙間時間を使っていつも勉強していますね。小柄なのに誰よりパワフルで、爽快な笑い声も素敵!そのうち私もお世話をなるかもしれません(笑)そのときはよろしくね。

小規模多機能
ここのむら
美の里
こんのむら
今野 由美子さん



管理者に
聞いた！

2025年の 意気込み



明けましておめでとうございます！新年一発目の企画は、各事業所の管理者よりお話しいただきました。2024年の振り返りと2025年の抱負を一挙にお届け！新年も社員一丸となって会社を盛り上げていきましょう。

ここさいむら小田原
看護小規模多機能
ここさいむら小田原
部長
すがわら
菅原 ユミさん



2024年の振り返り

一生懸命取り組み、目標を達成できた1年
囲っているキャストをサポートできるような体制作りを目指してきました。顧客率の低下がチーム力を高めてくれた証でもあります。飛行した事業計画・運営計画を達成できたのはキャストの皆さんのおかげがあったからこそです！

2025年の目標

生産性の向上と成果の最大化
生産性の高い行動ができる価値ある人材を育て、事業所の成長を最大限に引き上げたいと思います。失敗から学ぼうという意識を変え、たくさんの成功体験ができるようサポートし、再現性を高めています。

グループホーム
ここさいむら小田原
部長代理
さかもと しげあき
坂本 茂明さん



2024年の振り返り

一人ひとりの成長を重ねた1年
経験を積み重ねることで一人ひとりの自信になるよう取り組みました。私自身、チームに支えられ伸びた1年でした。

2025年の目標

レベルアップしたい気持ちを
全力で覚える
それぞれの目標と進歩の
確認を計画的に行います。



ショートステイ
ここさいむら小田原
部長代理
さとう たつや
佐藤辰也さん



2024年の振り返り

ドリームチームで駆け抜けた1年
さらにお互いを元気やり、助け合いながら日々成長できた1年です。在籍している職員は介護技術や意識が高いドリームチームだと思っています。

2025年の目標

安定経営の実現と報酬制度の強化
管理者が明るく、事業所全体が明るい印象付けるために、電話の受け答え地域No.1を目指します。



訪問看護ステーション
ここさいむら小田原
部長代理
いとう まろこ
伊藤 麻美子さん



2024年の振り返り

仲間たちに支えられていることを実感
懇親大いにカンタキリーダーのなか、小田原全体を走り回りました。ゲストについて資料で説明してくれるキャストがいたり、ノートで自己紹介したり、皆さんが努力をした結果サービスの質が少しでも向上できたと思います。また、私の時間を確保するために課題を背負ってくれるなど、良い仲間に囲まれていると実感した1年でした。

2025年の目標

安心感を与えるよう、
心の余裕を持ってキャストの前に！
カレンダーに予定とすることリストをまとめ、業務を見える化。カンタキリーダー主任との業務調整を図り、効率化や定期的なカンファレンスの時間を確保して接遇や質の向上に努めます。

ここみケア
プランセンター
部長代理
吉田 ゆうこ
千葉 格子さん



2024年の振り返り

スタッフの成長がありながらも
安定した運営ができた
7月に入院した佐藤さんは、ケアマネジャーとして十数年始めた経験を活かし、新規のゲスト様の状態を積極的に受け入れています。佐藤さんは、地に足の着いた仕事なりを実現。キャストの成長や進歩が続いた時期も変わらず対応していただいたことに感謝しかありません。

2025年の目標

売上に取り組く、キャストが実力を發揮できる
ような環境づくり
個々の力があるとしても、事業所としての売り上げが伸び悩んでいます。それそれが能力を發揮できる環境環境を目指し、個性や長所を伸ばせるように視点を広げていきたいと思います。

ここさいむらつむぎ
部長
さかもと こうへい
坂本 孝平さん



2024年の振り返り

安定した対応に加え、新たな活動にも挑戦！
キャストの適切な対応によりゲストが暮らしやすい
で過ごすことができています。また、新たな活動にも協力していただきました。現状に満足せず
高みを目指していきましょう。

2025年の目標

1. 営業の目標達成
家族やCM向けのイベント開催、他事業所と連携し自社サービスに繋げるなど、利益優先の行動を心がけます。
2. 知識向上・研修・実行
外部研修への参加や、研修後の振り返り面談を実施。また、キャストそれぞれの意識取得状況がわかるチェック表を作成し、毎月の面談を通して確認を行います。

ここさいむら農
園長

の ごう とよひろ
野澤 雄弘さん

2024年の振り返り

キャストの活躍によりゲスト数が増!

ゲストの数が右肩上がりに増えた1年でした。日頃、「ゲストの方第一」の気持ちを持って関わってくれているキャスト一人ひとりのおかげだと思います。

2025年の目標

ゲスト、キャストから
選ばれる事業所を目指す

清潔な環境・ムリムダの創出・接遇力アップが達成できる取り組みを考え、継続していきます。知識を得るために今年はできなかった「本を読むこと」を再開したいと思います。

グループホーム
ここさいむら農中央
園長

さかいざわらい こ
境澤 玲子さん

2024年の振り返り

キャストの積極的な実践に支えられた問題が起きてもキャストの皆さんより協力的な言動があり、お互いに助け合い、話し合いながら業務にあたることができました。

2025年の目標

丁寧な仕事をする事業所になる

丁寧に仕事を扱う、丁寧な言葉を使う、丁寧な介助をする、バーソンセナードケアを実践します。事業所ミーティング時やカンファレンス時にできているか確認と評価をし、課題があれば解決策を提示していきます。

小規模多機能
ここさいむら農中央
園長

めぐろ たつや
目黒 達也さん

2024年の振り返り

ゲストの方々に交際の輪をつくることができた
社会交流に力を入れました。ゲストの方だけでなく、行政範囲が狭まり外出の機会がほとんどない方に楽しみの場を提供。月に2回西ボランティアさんを手配してくれているキャストの皆さんに感謝です。

2025年の目標

ゲストの方が安心地域で楽しくキャストが
働きやすい環境をつくる
多くの方の笑顔を引き出すために、ゲストの方の希望や夢を汲み取ること、キャストに対してレスポンスを早く行動することを心がけたいと思います。

生きがい工房
VarietyRoad
園長

やました けい
山下 主さん

2024年の振り返り

初心を取り戻した1年

私もキャストも、会社の発展にどのように尽力するか初心に戻って考えた年でした。

2025年の目標

収益アップへの足並みを揃える

皆黙日の拡大やサービスの質の向上に取り組み、キャスト一人ひとりの収益アップを図る気持ちの統一化を図りたいと思います。



小規模多機能
ここさいむら青山
園長

さかの どち ゆき
坂野 智之さん

2024年の振り返り

出入りが激しく、忙しかった1年

ゲストの利用中止と新規利用件数がいずれも非常に多く、キャストの方々にはとても頭張っていました。ありがとうございました。ありがとうございます!

2025年の目標

ゲストの自己実現ができる

取り組みの実現

より実現したアセスメントの実践と利用後の情報更新を綿密に行います。



ここさいむらいろは
園長代理

やま や ゆうた
山谷 裕太さん

2024年の振り返り

収益がうまくいき、接遇力も向上した!

2単位勤務とお泊りを全日開けることができました。また、ゲスト様を知ろうとする考え方や働きをつくれたことで、その方に合わせたサービスや提案する力が格段に上がりました。

2025年の目標

いろはの星化

もっといろはの良さを伝えていくために、毎月90件以上の登録を行います。また、キャストの収益負担軽減のために3M(ムリ・ムダ・ムラ)を取り除くことを行っています。

ここさいむら農中央
園長

あべ かずのり
阿部 和範さん

2024年の振り返り

キャストのスキル向上と業務の幅が拡大
忙しいなかでもキャストのスキルアップを図ることができました。定期的なミニ研修を行って専門知識に関する知識を学び、一人にお任せする業務を増加。

2025年の目標

自己研修!特に「伝える力」を身につける
2025年は月に1冊以上本を読み、開拓力を高めます。知識向上のためには月1回以上の研修に参加。研修で学んだ知識をさらに事業所研修の場でキャストへアウトプットしていく考えです。

小規模多機能
ここさいむら青山
園長

いたばし ゆす こ
板橋 端子さん

2024年の振り返り

周囲のサポートに感謝

10月からお世話になり、娘子社員はじめ社員の皆さんからのお力添えをいただきながら毎日楽しく業務に向き合させていただいております。ありがとうございます。

2025年の目標

業務の効率化を図る

現状の業務スケジュールを視覚化し、生産性の低い作業は環境整備やツールを取り入れた効率化を図ることで、仕事のスマート化を実現したいと思います。

ここさいむらいろは
園長代理

あべ かずのり
阿部 和範さん

2024年の振り返り

勤務状況が改善しました

祝日分の振り替えに対する意識が変わり、積極的に振り替えを始められるようになりました。

2025年の目標

キャストが健常で、笑顔で、

安心して働ける環境づくり

自分からキャストに声を

かけ、コミュニケーション

を取っていきたいと思

います。



小規模多拠点
ここさいむら美の里
課長
しょうじ ともこ
庄司 智子さん



2024年の振り返り

安定したメンバーで多くの受け入れができた年始層が高めのキャストが全員勤務に過ごせたことが嬉しく思います。キャストが安定しているため、どんな繁忙なスケジュールでも安心して受け入れることができます。

2025年の目標

無理せず本業く掛ける環境づくり

幅広い年代が揃い合いながら、ゲストの皆さんの暮らしを支え続けていきたいと考えています。同時に、キャスト一人ひとりも自分の生活や家庭を整廻しにしないよう、負担の分散と業務の効率化を進めていきます。



訪問マッサージ仙台
係長代理



わたなべ ゆうき
渡部 勇樹さん

2024年の振り返り

売上10%の目標を達成!

目標の事業所売上10%増を達成することができました。来年も売上10%以上の増加を目指し、キャスト一同頑張ります!

2025年の目標

仙台事業所も含めた

包摂的な利益10%増を目指す

仙台事業所のみならず、売上層の打ち手を確立して利益率の改善を図りたいと思います。

ショプサポートYOU
泉中央
課長



たかむら まさむね
高倉 正宗さん

2024年の振り返り

新たにスタートを切った事業所

9月から立ち上げ、まだまだ利用いただいている方が少ないので、今後はお客様が豊富です。キャストに関しては、両春事業所の管理者として頼れない恵みをえていただき感謝しかありません。これからは自分の知識も向上し、より良い事業所運営をしていくべきだと思います。

2025年の目標

さらなる発展を目指し、

CS活動や窓口に取り組む

事業所としても、会社としても、お客様の範囲は広くしてあるもの。お客様につながるマーケティングなどを学び、より効率の良い仕組みの構築やKPI管理、戦略的観察も活用していく考えです。

グループホーム
ここさいむら青葉
係長代理

あべくみこ
阿部 久美子さん



2024年の振り返り

社屋の嬉しいスタッフが力を合わせて再構築多くのキャストが入社1~2年目ということもあります。事業所の目標を「rebuild(再構築)」とし、1からつくり上げる気持ちで取り組んだ1年です。キャスト同士がお互いを思いやり、協力しながら事業所のルール作成や役割分担も、施設見学に来られた方からも要因気が良いとたくさんお褒めの言葉をいただきます!

2025年の目標

ゲストの満足度、
キャストが喜びを感じられる場所に
できる限り現場に入り、課題解決に取り組みます。キャストと切磋琢磨し新しいことにもチャレンジしたい

フルティデイサービス
係長代理

ふるやま やすひで
古山 敏秀さん



2024年の振り返り

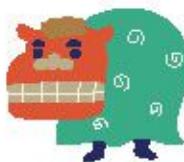
試行錯誤しながら経営に挑戦!

ゲストに楽しく過ごしていただくためにどんなことが必要か、関わられた現場の中でどのようにしてサービスを提供していくかを試行錯誤しながら進んだ1年でした。

2025年の目標

チーム全員が事業所目標と個人目標に向かって仕事ができる環境づくり

自指すところを忘れて
しまわないように、定期的な目標確認と現状の把握をします!



ヘルスケア東京都
HALlight仙台
係長代理

はたけゆまとこと
黒川 審さん



2024年の振り返り

新店舗として記念の年!

50%の機械利用が叶いました

旧店舗のゲストの90%以上が引き続きご利用いただくことになり、キャストの事前面接やお声かけが軽く結んだものと考えています。それぞれの特性を活かした接客がリピート率向上につながり、今まで以上にサロンが盛り上がりました。

2025年の目標

サービスの拡大と新店舗開拓の実現

今期はHALlightをさらに活性化します!美容整体を取り入れ、新規開拓層の開拓を行います。私自身、技術者としてFACE認定美容鍼灸師の資格を取得し、進化した技術をゲストへ提供するのが目標です。外傷から技術指導を受け、キャストの技術力を強化します。

ショプサポートYOU
堀内中央
課長



たかむら まさむね
高倉 正宗さん

ショプサポートYOU
堀内中央
課長

やま だいしん
山田 優さん



2024年の振り返り

目標達成と人員の拡大

目標であったセテタイトオフィスの開設と2事業所を新設することができます、働く仲間も増やすことができました。

2025年の目標

業績に貢献して障害部門を盛り上げる!

施設外事業所の利用率を増やし、事業所全体の収益を増やせるよう利用者募集に力を注いでいきます。



ハッピープラン プロジェクトメンバーズ

2024年11月

Vol. 2

ゲストの声をきっかけに企画された秋の味覚を楽しむ会。

美味しい料理を通じて、心温まる交流が生まれた素敵なイベントの様子をご紹介します。

投稿者



ここさいむらいろは 主任

かねみ 右え

金見 智恵さん

撮影日:2024年11月17日

先日、青山事業所にて芋煮や秋刀魚など
秋の味覚を楽しむ会を盛大に行いました!😊

企画の始まりはこんなゲスト様からのお話からでした。

「私、生魚は食べれないけど、焼いた秋刀魚食べたいなあ」😊

「せっかくやるなら一緒にやりませんか?」

と、小規模多機能 青山のキャストにもお声をかけ、開催が決定しました!😊

「秋刀魚焼くならやっぱり炭で焼きたいね!」

「芋煮もやろうよ!」「仙台風と山形生まれのゲストもいるから山形風も作ろうよ!」
と、次々と案が膨らんでいき、当日はいろはと青山合わせて40名近くのゲスト様にご参加いただきました。

いろはのゲスト様もエプロンと三角巾をつけて、沢山の食材をカットしてくださいり、

いろはと青山で、仙台風芋煮、山形風芋煮、おにぎり、いなり寿司、細巻き、漬物などを準備しました!😊

「美味しい〜」「外で吃るのはまたひと味違うね」

沢山のゲスト様が喜ぶ声が聞こえてきました。



秋刀魚は冷凍の骨抜きのものも準備しましたが、ほとんどは新鮮な生の骨付きを準備。

これはゲストの皆さんができる能力を生かす、呼び起こすための工夫です。もちろん見守りながら😊

おやつには焼き鳥やジュースを楽しみました。

沢山の笑顔と新たな発見もあり、ひと声から始まった企画がここまで素晴らしいものになるとは……。想像よりはるかに最高の結果だったと思います!

ゲスト様のひと言を聞き逃さず、発信してくれたキャスト、賛同してくれたキャストの皆さん、ありがとうございました!

お手伝いしてくださったゲスト様、たくさんの笑顔を見せてくださいましたゲスト様も、感謝申し上げます!

今後もいろはでは、「食」を通じて得られる効果を探索してまいります!😊

投稿の経緯

ゲストの方の一言から始まった企画とアイデア

今回は2つの事務所が連携しての大きなイベントでしたので、ご協力いただいたすべてのキャストの皆さんに感謝の気持ちを伝えたいと思い投稿しました。企画を行うことになった経緯は、一人のゲストの方の「焼いた秋刀魚が食べたい」という一言です。そこから話が盛り上がり「それなら外で焼いて食べよう」ということになり、さらに青山事業所のキャストに声を掛けたら二つ返事で協力してくださってイベントの実現に至りました。

実施後の感想

ゲストの皆さんのお顔を見て食の大切さを実感

今回のレクを振り返って、ゲストの方たちはまだ集中して物事に取り組めるということに改めて気づかされました。普段やらないことでも任せてみると意外とできてしまうのです。また、ご飯を食べているときや乾杯をしているときの笑顔を見て、このようなイベントを企画することの大切さ素晴らしさを実感しました。今回はキャストとゲストの皆さんのが協力して作りあげたイベントだったと思います。

メッセージ

今後も季節のお料理など、食に関するイベントを定期的に行っていきたいと考えていますので、ご協力よろしくお願いします。一緒にいろはを盛り上げていきましょう。

